

# 令和6年度 特例の教育課程の実施状況報告

## 1. 学校・市町村概要

稲田小学校

・教育目標: ○進んで学習し よく考える子 ○仲良く励まし合う子 ○健康でたくましい子 ○地域を

・所在地 ●沖縄県名護市字我部祖河440-1

・児童数

学年	小学校								中学校					小中計
	1	2	3	4	5	6	特別支援学級	計	7	8	9	特別支援学級	計	
児童生徒	15	19	21	11	20	16	4	106						
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7						

○名護市概要【人口】64,548人【学校数】小学校11校、中学校6校、小中一貫校2校

## 2. 教育課程特例の取り組み・概要

ねらい

- 歌や遊びなどの活動を通して、英語特有の発音やリズムに慣れる。
- 間違いをおそれず、英語発音をまねし、進んで発話する。

## 3. 取組の工夫:教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成・活用

楽しく学習するために

- ・体を動かす活動を取り入れた。
- ・ゲーム活動を取り入れた。

集中を継続させるために

- ・15分ぐらいの短い活動を組み立てて、子どもたちが楽しく活動できるように授業づくりした。

外国語に慣れるために

- ・くり返し学ぶために歌やチャンツを取り入れた。
- ・絵カードをつかって、何度も聞く活動を取り入れた。

## 4. これまでの成果と課題、今後の取り組み

〈成果〉

- 児童が、たくさん聞く活動をしたことで、自分の気持ちを表す言葉や数を聞いてすぐ理解できるようになっている。
- 児童間の交流活動を多く取り入れたことで、英語を話すことに慣れ親しんでいる。

〈課題〉

- 子どもたちに、多く英語に親しんでもらうためには、多くの教材準備が必要となるため、準備時間の確保ができず、

ALTの負担が多かったように感じる。

- 外国語活動は、言語習得の学習につながっていくものであるが、少ない授業のなかで、子どもたちに多